

公表:令和 4年 3月 15日

事業所名 あんあんclassおおあさルーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		1階と2階で活動内容を変え、グループをわけて部屋を使用するなどして対応している	集団活動の際、狭いと感じることはあるが、基準のスペースは確保されているので今後も活動内容を変えながら工夫して療育している
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			活動内容に合わせて、1階と2階に分けて活動している 毎日定期的に掃除・消毒・換気をおこなっている	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月、目標を掲示し職員一同業務改善につとめている	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート回収後、保護者等の意向を把握し業務改善に努めている	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			集計後、ホームページに掲載している	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			今後、検討していく
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			行動援護従事者研修等の研修対象職員には積極的に参加を促している	コロナ禍の状況が改善され次第、外部での研修の機会を確保していく
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			毎月モニタリングをしっかりと行っ たうえでアセスメントをとり、保護者等と面談し意向をしっかりと確認したうえで児童発達支援計画を作成している	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			基礎調査票を活用している	年に一度誕生日を目安に基礎調査票を付けるよう努力していく
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			本人の目標を細かくわかりやすいように記入している	

⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			支援計画を職員に周知して意識して支援をおこなっている	
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児童発達管理責任者が中心となって職員で話し合い決めている	
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			職員からのアイデアを募るなど職員全体で話し合い、新しい活動も積極的に取り入れている	
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			児童にあわせた活動を考えている	集団活動、個別活動の両方を行う旨支援計画に盛り込んで作成している
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			特に、行事の際は担当を決めて行事計画を作成し、それをもとに支援内容や役割分担を確認している	朝、時間がとれない時も、中心となる職員がしっかりと支援について指示をしている
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			積極的に職員間で情報共有している	
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			サービス提供記録、個別活動記録等、利用日ごとにとっている	当日時間がとれず、後日の記入になることがあるので、極力当日に記入できるよう努めていく
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎月おこなっている	
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			コロナ禍の為、会議への直接参加はないが、障害児相談支援事業所のサービス担当者として電話で情報を共有している	
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			地域の保健所の担当者と連携をとり、情報を共有し支援にいかしている	
㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○				対象利用児童がいないが、連携をとれる体制をつくっておく
㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○				対象利用児童がいないが、連携をとれる体制をつくっておく
㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			コロナ禍の為、見学などはできないが、送迎時などに出来る限り情報共有を行っている	
㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			保護者から就学に向けての相談を受けた際、必要に応じて連携をとれる体制はつくっている	
㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			発達クリニック等に通っている児童は、クリニックでの助言をもとに療育に反映させている	
㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				コロナ禍の為、機会を持てずにいるが新型コロナが落ち着いたら交流していきたいと考えている

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			コロナ禍の為、直接対面での会議参加ではなくなったが、オンライン開催の会議等へは積極的に参加している	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			送迎時や面談、連絡ノートを通して共通認識に努めている	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	<input type="radio"/>			必要に応じて面談時等、相談を受けた際におこなっている	
	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			契約時や必要時に説明を行っている	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>			児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容を踏まえ面談にて保護者等と相談した上で支援計画を作成し、出来たものを保護者等に確認していただき納得していただいてから完成させている	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			送迎時や面談、連絡ノートを通して相談に応じるほか、希望があった際には随時面談を行い必要な助言と支援を行うよう努めている	
保護者への説明責任等	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<input type="radio"/>		コロナ禍のため開催できていないが状況が落ち着いたら開催したいと考えている
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			子どもや保護者からの相談申入れに対し寄り添った対応ができるよう努めている	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			あんあん通信を定期的に配布している。他にも、活動内容(ルール、ねらい)をメインに記載しているお便りも作成している。	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>			個人情報の取扱いには職員一同十分気を付けている	
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			児童、保護者に寄り添ってコミュニケーションがとれるよう気を付けている	
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	コロナ禍の為、招待等は難しいが、近隣住民の方には積極的に挨拶をする等の工夫をしている	
非常時等の対応	④②	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>				各マニュアルについて契約時に説明を行っている他、訓練をおこなっているが、保護者にどのようなことをしているか定期的にブログやお便り等で周知するよう努めていく
	④③	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			毎月、内容を変えて訓練を行っている	
	④④	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこの状況を確認しているか	<input type="radio"/>			契約時の他、状況が変わり次第、保護者からの情報提供をうけ職員に周知している	

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			保護者からの情報提供を受け職員に周知している。	
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			見やすい場所に設置し、職員が記入・閲覧しやすいよう工夫している	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			定期的に研修を行っている	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<input type="radio"/>				該当する児童が現在いないが、必要になった際には組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載していく

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 4年 3月 15日

事業所 あんあんClassおおさルーム 保護者等数(児童数) 10(11) 回収数 7 割合 70 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	0	0	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	0	0	1		
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	0	0	3		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	1		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	6	0	0	1		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6	0	0	1		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	0	0	4		
保護者への...	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	6	0	0	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	4	0	0	3		

説明等							
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	7	0	0	0		

	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	0	0	1		
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	1	3		・コロナのためないように思います。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5	0	0	2		・いつも幼稚園との対応や時間のことなど、沢山相談にのっていただき本当に助かっています。ありがとうございます。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	0	0	0		
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7	0	0	0		・1ヶ月のの行事予定を教えていただけるので助かります。
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	6	0	0	1		
非常時の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7	0	0	0		
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	0	0	0		
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	7	0	0	0		・勉強や運動、遊びと色々工夫をしてくれていて、大変ありがたいです。習い事もさせていきたいという思いもあるので、あんあんの中でダンスとか書道とかそろばんとか、月謝がかかっても習い事のようなシステムが時間内で定期的にあると嬉しいと感じます。
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	6	0	0	1		今後、検討していく

公表：令和 4年 3月 15日

事業所名 あんあんclassおおあさルーム

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		1階と2階で活動内容を変え、グループをわけて部屋を使用するなどして対応している	集団活動の際、狭いと感じることはあるが、基準のスペースは確保されているので今後も活動内容を変えながら工夫して療育している
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			今後必要に応じて検討していく
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月、目標を掲示し職員一同業務改善につとめている	
	⑤ 保護者等向け評価表を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート回収後、保護者等の意向を把握し業務改善に努めている	
	⑥ この評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			集計後、ホームページに掲載している	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			今後、検討していく
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			行動援護従事者研修等の研修対象職員には積極的に参加を促している	コロナ禍の状況が改善され次第、外部での研修の機会を確保していく
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			毎月モニタリングをしっかりと行ったうえでアセスメントをとり、保護者等と面談し意向をしっかりと確認したうえで児童発達支援計画を作成している	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			基礎調査票を活用している	年に一度誕生月を目安に基礎調査票を付けるよう努力していく
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児童発達管理責任者が中心となって職員で話し合い決めている	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			職員からのアイデアを募るなど職員全体で話し合い、新しい活動も積極的に取り入れている	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				



	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			児童にあわせた活動を考えている	集団活動、個別活動の両方を行う旨支援計画に盛り込んで作成している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			特に、行事の際は担当者を決めて行事計画を作成し、それをもとに支援内容や役割分担を確認している	朝、時間がとれない時も、中心となる職員がしっかりと支援について指示をしている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			積極的に職員間で情報共有している	
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			サービス提供記録、個別活動記録等、利用日ごとにとっている	当日時間がとれず、後日の記入になることがあるので、極力当日に記入できるよう努めている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			毎月おこなっている	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			コロナ禍の為、会議への直接参加はないが、障害児相談支援事業所のサービス担当者で電話で情報を共有している	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、支援している場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>				対象利用児童がいないが、連携をとれる体制をつくっておく
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と総理解に努めているか	<input type="radio"/>				
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>				今後、対象児童がいた場合には情報を提供できるよう体制を整えておく
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			発達クリニック等に通っている児童は、クリニックでの助言をもとに療育に反映させている	
	㉖	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>				コロナ禍の為、機会を持たずにいるが新型コロナが落ち着いたら交流していきたいと考えている
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			コロナ禍の為、直接対面での会議参加ではなく、オンライン開催の会議等へは積極的に	

保護者への説明責任等	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			送迎時や面談、連絡ノートを通して共通認識に努めている	
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			必要に応じて面談時等、相談を受けた際におこなっている	
	㉒	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>				
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			送迎時や面談、連絡ノートを通して相談に応じるほか、希望があった際には随時面談を行い必要な助言と支援を行うよう努めている	
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<input type="radio"/>		コロナ禍のため開催できていないが状況が落ち着いたら開催したいと考えている
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			子どもや保護者からの相談申し入れに対し寄り添った対応ができるよう努めている	
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			あんあん通信を定期的に配布している。他にも、活動内容(ルール、ねらい)をメインに記載しているお便りも作成している。	
	㉗	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			個人情報の取扱いには職員一同十分気を付けている	
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			児童、保護者に寄り添ってコミュニケーションがとれるよう気を付けている	
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	コロナ禍の為、招待等は難しいが、近隣住民の方には積極的に挨拶をする等の工夫をしている	
非常時等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>				各マニュアルについて契約時に説明を行っている他、訓練をおこなっているが、保護者にどのようなことをしているか定期的にブログやお便り等で周知するよう努めていく
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			毎月、内容を変えて訓練を行っている	
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			定期的に研修を行っている	

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>				該当する児童が現在いないが、必要になった際には組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載していく
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			保護者からの情報提供を受け職員に周知している。	
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			見やすい場所に設置し、職員が記入・閲覧しやすいよう工夫している	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 4年 3月 15日

事業所 あんあんClassおおさルーム

保護者等数(児童数) 11(13)

回収数 11

割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	0	0	1	・1階と2階に動線が分けられ、明るく開放的な印象でした。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0	2	・適切だと思います。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2	0	1	・階段に手すりが設置されている。	
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	11	0	0	0	・子供の特徴をしっかり把握し、作成していただきました。	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	1	0	1	・お便り等で活動の様子がわかりやすく、ルール説明等の紙もくれているので子どもとの会話もス	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	0	1	10		
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	0		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	0	0	0	・送迎時等、その日の子供の様子など、イメージしやすいよう話してくれている。 ・送迎時、その日の様子を伝えてくれている。	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	0	0	1	・面談の時間を合わせてくれて助かりました。	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	0	2	8	・コロナ禍のため ・コロナが落ち着いたら保護者同士、連携できるような機会があると嬉しい。	今後、検討していく
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	6	0	0	5	・お迎え時間の行き違いがあった際、丁寧に対応してもらった。	
⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	0	0	1			

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	0	0	0	・写真や見やすいレイアウトの会報を定期的に発行している。	
	⑭	個人情報の取扱いに十分注意されているか	8	2	0	1		
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	10	0	0	1	・詳しく説明していただいて安心しています。 ・感染症マニュアルについて策定されている。	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	1	0	0	・しっかり実践されている。	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1	1	0	・「行きたくない」とよく言っていて理由を聞くと「楽しくないから」と言っています。 ・お友達ができて嬉しい様子です。	お便り等でイベントの予告を行うなど、通所を楽しみにしてもらえるよう工夫していく
	⑱	事業所の支援に満足しているか	10	0	0	1	・初めてのことには不安があり、様子見をしまうわが子ですが、無理強いせずに見守ってくれている	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。